

■第4回 千種生活圏の拠点づくり検討委員会(ワークシート整理表)

項目	意見	キーワード
I 千種の魅力(良いところ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人柄があたたかい。年長者をうやまうような風土がある。</li> <li>・ 会議や研修会等参加率が高い。</li> <li>・ 人のことを心配したり田舎の人の人柄の良さがある。</li> <li>・ 地域行事・イベントが多い。(地域の方とコミュニケーションがとれる良い機会)</li> <li>・ 良い人(優しい、親切、温かい)ばかり。</li> <li>・ 近所顔見知り→災害時などに役立つ。</li> </ul>	① 温かい人柄・地域コミュニティ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ つちのこホールの使用料が安い。</li> <li>・ 全天候型室内運動場があるのは4町の中でも千種だけでそれは高齢者にも優しい施設です。</li> <li>・ 温水プールは中高年の人たちの健康づくりや子供たちの遊び場として重宝されている。</li> <li>・ 小さな町に様々なスポット。(ゴルフ場、スキー場、道の駅、エーガイヤ温泉)</li> <li>・ エーガイヤの屋内運動施設は他にはない施設である。</li> <li>・ お風呂、他の施設に比べると安い方。</li> <li>・ 市内で唯一、スキー場とゴルフ場がある。</li> <li>・ 図書館では読みたい本がすぐに借りられる。</li> <li>・ 診療所で待たずに診てもらえるのは大きなメリット、時間外でも診てもらえる。</li> <li>・ 商店街があり、生活し易い。</li> </ul>	② 特色があり、充実した既存施設
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然が豊かである。</li> <li>・ 日本最大級のクリンソウの群生がある(兵庫県レッドデータブック B ランク指定)</li> <li>・ 星が綺麗。特に秋から冬は素晴らしい。</li> <li>・ 四季折々の山が綺麗。</li> <li>・ 大自然</li> <li>・ 名水</li> <li>・ お米が甘くて美味しい。</li> <li>・ 資源(自然)がたくさんあり、自分で工夫してなんでも作れる</li> <li>・ 空気が美味しい(千種でずっと生活している方には感じないかもしれませんが、木々のおいがして、心がすごく落ち着き綺麗になります。)</li> <li>・ 身近で森林浴ができる、というか常にマイナスイオンを浴びられる。</li> <li>・ 水がすごく美味しい(浄水器はつけているが、結局高原へ汲みに行っています。)</li> <li>・ 空気がきれい。</li> <li>・ 水がきれい。</li> <li>・ 緑が豊富(自然豊か)。</li> <li>・ 木材利用できる。</li> </ul>	③ 豊かな自然環境(観光資源)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先人の知恵や技術が素晴らしい</li> <li>・ 木工品・竹細工・わら細工等の手仕事。</li> <li>・ たたら製鉄</li> </ul>	④ 地域に根付いた伝統文化
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岡山県、鳥取県との県境</li> <li>・ 鳥取道が利用できる</li> <li>・ 住居が広くのびのびできる</li> </ul>	⑤ 県境に隣接した立地

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援が手厚く安心でき、親子共に心の拠り所となっている。(スタッフの方々の対応も素晴らし過ぎるくらいで色々な行事や活動も豊富でみたされている。)</li> <li>・自然の中で生活し学び成長するからこそその体験・経験、たくましさがある。</li> <li>・地域の方々皆さんで子育てをサポートして下さっているように感じる。</li> <li>・保育園・幼稚園の「入れるか」「どこにしようか」の悩み、不安が無い。</li> <li>・子ども園は子ども一人当たりの先生の数が手厚く、充実している。</li> <li>・子供が少ない分、学校でも目が行き届いてくれそう。</li> <li>・給食が国産の食材。</li> <li>・診療所の待ち時間が少ない。</li> <li>・安定した環境の中で子育てできる。</li> <li>・同世代の親とコミュニケーション、情報交換しやすい。</li> <li>・園小中高一貫教育なので、子ども達が進学、進入への不安が少ない。</li> <li>・1クラスの人数が少ないので、先生方が子ども達の姿をよく見て下さっているのが良く分かる。</li> <li>・田舎だけれど教育に対しては力を入れている。(こども園しか分かりませんが・・・)</li> <li>・こども園や子育て支援センターのイベントで「いもほり」「田植え」「たんぼであそぶ」「散歩しながら遠足」などなど、自然や季節、行事にふれる機会が多い。</li> </ul>	⑥ 良好な子育て環境
II 千種の課題(困りごと)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最寄の駅から遠いので高齢になり車の運転が出来なくなった時のことを考えると非常に心配。200円バスは絶対残してほしい。</li> <li>・交通手段のなさ</li> <li>・電車が無い</li> <li>・雪の季節の交通・生活</li> <li>・市外に出るときの道のりが長い。 → トンネルでもあれば・・・あるいは鉄道でも通ってれば。</li> <li>・どこかへ行く「通り道」ではないので、観光に来てもらうにも千種目的に来てもらわないといけない。</li> <li>・大雪が降ると商店街は雪の捨て場がない。 → 雪対策が充実していない。 → 融雪溝とか。</li> <li>・買い物のしにくさ</li> <li>・大きなスーパーや店があるところ(山崎など)までが遠い。</li> <li>・将来的にはAコープの閉店も懸念される</li> <li>・老後、一人暮らしすることになったら生活できるか心配。</li> <li>・30年先になるとかなり高齢化が進んでいる。</li> <li>・鹿・猪・猿が畑を荒らすので困る。</li> <li>・まわりは山ばかりなのに、熊が出没するため、子どもを遊ばせる場所や時間帯が少し気になる。</li> <li>・高齢化が進み年金生活者となっているのに水が綺麗な千種町に住んでいながら高い水道料金を払っている。</li> <li>・介護保険料等も少ない年金から差し引かれている。このように公共料金が高いということは将来に向けて不安材料でしかない。</li> <li>・若者にとっては働く場所が限られている(無い)。</li> <li>・人口減少</li> <li>・道路等の状況も良好とはいえないのでベッドタウンにもなりにくい。なので若者は町外に出てしまう。</li> <li>・高校あるいは中学校卒業で市外に出ていく傾向があること。</li> <li>・地域(自治体)での担い手の確保</li> <li>・結婚問題(未婚者の増加)</li> <li>・婦人会解散後のそれに代わる女性の人材不足</li> <li>・自治会の存続(限界集落化していく地域)</li> <li>・高校進学時のことが今から不安。</li> <li>・働く場所が少ない(雇用問題) 20代~40代の人口不足 小児化→中学・高校などで部活動が出来ない(野球、サッカー、ソフトボール、バレーボール)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 交通の不便</li> <li>② 買い物の不便</li> <li>③ 老後における生活の不安</li> <li>④ 野生動物との共生</li> <li>⑤ 公共料金の負担感</li> <li>⑥ 若者の地域離れ(働く場の不足)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周りが親戚や友人ばかりで自由に意見が言えない</li> <li>・ 町の将来について諦めていて夢を持っていない</li> </ul>	⑦ コミュニティに対するマイナスイメージ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療所の時間が短い (PM6 時くらいまでしてほしい)</li> <li>・ 診療科が少ない</li> <li>・ 子供が急病の時、夜間救急へ行くにも遠い。</li> <li>・ まだ鼻のかめない子供にとって鼻水吸引はすごく大切で、中耳炎や蓄膿の原因にもなり・・・診療所で鼻水吸引だけでもしてもらえればすごく助かるのに。</li> <li>・ 診療所があっても、子どもの事となるとやはり信頼できる優しい小児科へ行ってしまおう。</li> <li>・ 小児科がない。</li> </ul>	⑧ 地域医療の不足(特に小児科・耳鼻科)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選べる習い事が少ない。</li> <li>・ 子どもの友達関係に広がりがない。</li> <li>・ 公園が少なく、安心して子どもを遊ばせる場所が少ない。</li> <li>・ 中学、高校で十分な教育を受けているのか不安。</li> <li>・ 将来的には千種高校の存続が危ぶまれる。</li> <li>・ 高校も通える範囲が限られてくる。</li> <li>・ 図書館、本の冊数がやはり少ない。</li> </ul>	⑨ 子育て・教育に関する選択肢の少なさ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家がどんどん増えてくる</li> </ul>	⑩ 空き家の増加
III 将来の地域づくりに向けた取組(地域の中で出来ること)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2025 問題を考えると若い人にできるだけ負担をかけないようにしたい(高齢者同士で助け合う組織を作る)</li> <li>・ 小地域福祉活動(自治体や隣保単位での支えあい、助け合いの活動)の推進</li> <li>・ 給食を障害のある人や高齢者も利用できるシステムに</li> <li>・ お年寄りのみの世帯で安心して住める仕組みづくり。(無料で毎日顔を見に行き、話をし、困っていることや力仕事など出来る人がいてくれれば、1人で暮らしていても安心して暮らすことが出来るのでは・・・)</li> <li>・ 高齢者の方が急に要介護状態になった際、ケアマネの面談をパスしてすぐに福祉施設の利用が可能になるような千種独自のシステムを構築する。そのためには福祉施設の人材が豊富であることが必要なので福祉施設職員の待遇をさらに改善する。</li> <li>・ 地域福祉やまちづくりを進めるための人材発掘、育成</li> </ul>	① 高齢者支え合いの仕組みづくり
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若い人が千種に住むメリットがあれば良い。例えば、分譲住宅を安く提供する等。(昔は結婚祝い金や子宝祝い金制度があった)</li> <li>・ 空き家をシェアハウス</li> </ul>	② 若者向け住宅・子育て支援制度の充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共交通をもう少し充実</li> <li>・ R429 のトンネル開通運動をする</li> <li>・ バスの本数を増やすのか、コミュニティバスのものをするのか。</li> <li>・ スクールバス</li> <li>・ 大雪対策→ロータリー除雪車必要、道路を広く</li> </ul>	③ 交通環境の改善
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 千種だからできる新たな資源(商品)の開発</li> <li>・ 地域で職を増やすためにも、外から遊びに来てもらえるような事をしていくべき。</li> <li>・ 外へ発信するためにも、色々な場所を整備する必要がある。</li> <li>・ 水や野菜の店舗、ネット販売。</li> <li>・ 賃貸住宅で収入(民泊)を見込む。→ 財源確保 → 雇用も生まれる。</li> <li>・ 北小学校を何かに活用する。(西栗倉のように、商業やものづくりが出来る場所)</li> <li>・ 新しい取組を事業として発信していく取組が大切</li> <li>・ たたらの里学習館にあったような、モノレールのある千種町はどう?</li> </ul>	④ 商品・観光開発(儲かる仕組みづくり)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民自身が千種をより愛せるようになるイベント</li> <li>・スポーツをする（合併後なくなった）</li> <li>・20代～40代 Uターンに向けて声かけ、イベント(成人式+10才イベント、同年代の組織づくり)</li> <li>・土日でも遊べる屋内施設や安全に川遊びが出来る場所、キッズスペースのあるカフェがあると、土日でも千種で過ごす機会が多くなるかもしれない。</li> <li>・老若男女が一同に会するホールの充実。(カフェ、囲碁、将棋、英会話、卓球などのなんでもスペース。)</li> <li>・縁側ホール</li> <li>・一年を通して農業体験(田植え→稲刈り、種→収穫)</li> </ul>	⑤ イベント・賑わいの場づくり
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一貫教育の更なる充実</li> <li>・高校の下宿、寮の完備</li> <li>・（教育面において）幼小中高で連携し、給食もつける</li> </ul>	⑥ 更なる教育環境の充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を守る。</li> <li>・自然の地形を活かした公園(ex.佐用の)</li> </ul>	⑦ 自然資源の活用
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時には仮設住居になるような市民局。</li> <li>・共同トイレ、共同浴場完備</li> </ul>	⑧ 安全安心の拠点づくり
IV 将来の地域づくりに向けた取組（地域の外に発信・連携すること）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千種高校は指導が行き届いており進学・就職においても成果を上げていると聞いている。給食も導入されアクティブコースではスキーやゴルフが授業に組み込まれている。地域にも密着している。</li> <li>・千種高校の特色を全国にアピールして全国から生徒を募集できないだろうか。それには寮が必要。</li> <li>・夏休みに合宿をして英語力を高める（人材の育成）</li> <li>・こども園の一人あたりの先生の数は手厚いので、これも発信できる。</li> <li>・多目的に使える室を用意して文化教育をする。</li> <li>・私は千種へ来る前は「子供どれくらいいるんやろ」「ママさん達の年代ってどれくらいやろ」「山の中で毎回何して子育てしたらいいんやろ」とか不安に思ったりもしていたので、子供もちゃんとして、若いママさん達も沢山の、子育て環境や子育て支援が充実していることをもっと発信して欲しい。</li> </ul>	① 教育・子育て環境の魅力発信
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリンソウは湿地に自生する山野草であるが、千種は水と土が素晴らしいので規模が大きく美しく、全国的にも写真愛好家や、花の愛好家の人達に人気が高いそうだ。優しい花だし、クリンソウを千種町のシンボルにしてはどうですか。(道の駅のツチノコはこわい。)</li> <li>・新庁舎にもクリンソウをモチーフにしたステンドグラスを作ったらステキだと思います。</li> <li>・千種はとても魅力的で素敵な所です。(春夏秋冬全てにおいて。森林、川、滝、スキー場、クリンソウ、たたら、ススキ、新緑、紅葉、ホタル、綺麗な空と空気、星、農作物、水、和紙・・・住み始めて間もない私ですらこれくらいは出てくるので、長年住んでいる方にすればもっともっと出てくるはず。)それをどうしてもっと外へ発信しないのか不思議に思う。</li> </ul>	② 自然を活かしたプロモーション
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通をもう少し充実。</li> <li>・冬場も鳥取へ行き来できる道(高原～西粟倉の雪かきしてほしい。)があると、千種に来る人も増えるかも知れない。</li> <li>・物流の確保</li> </ul>	③ 交通環境の改善
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社(企業)誘致</li> <li>・起業補助(個人)</li> </ul>	④ 企業・事業者向けの情報発信

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジコンカー大会を開ける場所をつくる（10m×10m）</li> <li>・野外ステージ（大自然の中で野外音楽イベント）</li> <li>・スキー場や鷹巣東小学校の宿泊施設を PR</li> <li>・たたらの里の整備、PR（全国的に見てもすごい）</li> <li>・「道の駅」を建て直すなり、拡大するなりもっと明るい素敵なお所になれば、観光客も地域の人も帰省する人も楽しみが増える。</li> <li>・“たたら”を観光資源にするなら、あと 2～3 ヶ所千種町内であそべるところがあれば、子育て世代としてはうれしいし、あえて千種に行ってみようと思うかもしれない。（公園、屋内であそべる施設、キッズスペースのあるカフェ etc）</li> <li>・レジャー用の川遊びやバーベキューができたり、寝泊りできる施設。</li> <li>・文化ホールを作って、町外からもイベントをしたくなるような場所にする。</li> <li>・最新の自給自足(ゼロエネルギーホーム(ZEH)のような)できる市民局をつくり、宣伝し、住みたいまちになってもらう。</li> <li>・源泉のラドン水を売る。</li> </ul>	⑤ 多彩な施設整備・既存施設の活用
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他町との連携（イベント・特産物等）4 町それぞれの特色を打ち出す</li> </ul>	⑥ 他地域との連携
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民放の情報発信番組とかで「私の町の良さを紹介」したり「お出かけスポット」的なものや「田舎暮らし」的なもので取り上げてもらえたらいいのに。</li> <li>・千種町を知ってもらうため、町外の人に向けた(川あそびスポット、エーガイヤの温水プールの紹介、高原のイベント etc・・・)</li> <li>・HP づくり SNS(フェイスブック、インスタ、ツイッター)を活用していく</li> </ul>	⑦ メディア・SNS の活用
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住支援(移住体験ができたり、金銭面での補助があったり、働く場を紹介したり、住む場所を提供したり etc)をシステム化する。</li> <li>・外部（市外・県外）からの定住作戦</li> <li>・水道代、給食費を無償化 → よそから定住者をよびこむ</li> <li>・シェアハウス(空き家)</li> <li>・市営住宅家賃→千種半額にする</li> <li>・出産祝い金→千種在住のみ有にする</li> </ul>	⑧ 移住者向けの PR
V 「生活圏の拠点」の役割・機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・照明や反響版などの設備の整った音響の良いホールは必要だと思う。生徒数が減っているので小中学校の文化祭も文化ホールでできれば良いと思う。</li> <li>・多種多様に使えるホール。（演奏会・講演会・ミニシアター等）</li> <li>・文化活動の発表のできる設備。</li> <li>・新しくホールを作り市民局と繋げる。子育て関係も同じ場所に作る。（カフェなどを作る）</li> <li>・ホールは子育ての行事でよく利用するので、必要だと思う。</li> <li>・大きな音をたてても大丈夫なホール。（防音）</li> <li>・ちょっとした音楽会が出来るくらいの文化ホール的なもの。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ホール機能の充実</li> <li>② 学校教育・家庭教育施設の補完機能</li> <li>③ 子育て支援機能</li> <li>④ 再生可能エネルギー・省エネ機能</li> <li>⑤ 小規模なサークル活動等の場</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内にある文化財の展示スペースと昔の生活品（わら細工・竹細工・木工品等）に触れられる。体験できる実習室（土間スペース）いろいろな世代の交流の場となる。</li> <li>・宿泊施設（高校生を全国区で受け入れる）</li> <li>・パソコンも備えた学習ルームみたいなもの。（学校帰りに図書館や自習ルームで勉強して帰るような感覚）</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キッズスペースや子供用トイレや授乳室。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電</li> <li>・蓄電もできて停電しても大丈夫なようにしておく。</li> <li>・木材チップの利用 → ストープ利用 → 自家発電的に...自給可能、孤立しても生活できるように。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸部屋(お稽古ごとワークショップ、地域のグループ活動で使えるような・・・)</li> <li>・ダンスルーム(フラダンス、他のダンス、ヨガ、体操等で使えるよう壁の一つの面が全てガラス張りの部屋)</li> <li>・市民局に多目的な部屋を作る</li> <li>・数名で無料か格安で使える、個室やスペースがあればうれしい。もちろん、キッズスペース付きで。</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェの併設(オシャレな)</li> <li>・新しく作る拠点施設は、お年寄り向けでも、若者向けでもなく、みんなが集まる場所にして欲しい。</li> <li>・地下に音楽施設、ライブハウス等、騒いでも良い場所(10~40代まで無料)</li> </ul>	⑥ 多世代の交流・集いの場
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現市民局とセンターちくさの持っている機能の一体化</li> <li>・広い駐車場の確保 出入り口が見通しの良い広い道路にする。</li> </ul>	⑦ ワンストップサービスの提供
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸店舗</li> <li>・ローソンのような 24 時間営業も考える必要がある</li> </ul>	⑧ 民間事業者との連携
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣エリアとの連携 (佐用町、東栗倉、智頭 etc) →イベントの催し、情報発信</li> <li>・ハローワークの情報が随時見られるスペース。</li> </ul>	⑨ 情報発信拠点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の機能。</li> <li>・センターは第2機動分団の車庫も兼ねているので、新たな施設においてもその確保は必要。</li> <li>・(非常時に)室内を仕切ってシェアハウスのように使うことの出来る施設になればよい。</li> <li>・庁舎として確実な避難所機能を備えるために、宿泊や炊き出しの機能も重要。</li> <li>・街灯はたくさん明るく(防犯用)</li> </ul>	⑩ 災害時の避難所・防災機能
VI 「生活圏の拠点」におけるエーガイヤの役割・機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エーガイヤは保健・医療・福祉の拠点だけでなく観光面でも大きな役割をしていると思う。</li> <li>・温泉やレストラン・トレーニングルームは町内だけでなく町外・市外の人たちも利用されている。</li> <li>・温泉は高齢者の交流の場になっている。</li> <li>・トレーニングルームは100円で使い放題。そんな所は他町にはない。</li> <li>・既存の施設の有効的利用の徹底を図る。</li> <li>・お風呂とフィットネスをもう少し使いやすく。(お年寄りだけでなく町民はもう少し割引とか? 営業時間をもう少し延ばせば仕事帰りやスキー帰りにも寄りやすい。)</li> <li>・エーガイヤは地域の子供(未就学)やママにとって唯一無二の存在です。それは遊んでいるあのスペースに加え、エーガイヤにおられるスタッフさん達の存在があるからで、新しい市民局とエーガイヤ内の機能がどういう風に混じり合っていくのかはまだ分かりませんが、子育て支援センターだけが離れてしまうのは避けて欲しいです。安心感が無くなります。</li> <li>・子育て支援センターを利用させてもらっているがとても良いので、今、行っている内容は維持・向上させて欲しい。</li> </ul>	① 既存の機能の維持・強化
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点づくり圏内の各点として交通面、サービス面でのつながりを充実させる。</li> <li>・新たに建設される市民局との連携 (役割分担)</li> <li>・できれば役所と福祉センターが一つの場所にあると便利、無理なら戸籍などを福祉センターで出せるようにして欲しい。</li> <li>・エーガイヤ周辺に市民局機能を移動 (現跡地は公園化する?)</li> <li>・エーガイヤに市民局、診療所 (行政機能)</li> <li>・現市民局に文化ホール、公園 (文化機能)</li> <li>・双方ともに十分な駐車スペース確保</li> <li>・1km 圏内に拠点が 2 つあっても良いと思う。(第1拠点→市民局付近・第2拠点エーガイヤ付近)</li> <li>・エーガイヤを体育館、屋内グラウンドへ改築する。</li> </ul>	② 他の施設との連携・ワンストップサービスの確保
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフォーマルな取り組みの拠点 (ボランティア活動、健康づくり等)</li> <li>・地域包括ケアシステム (医療・保健・福祉の連携) の建築</li> </ul>	③ 支え合い・市民活動の拠点
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民局が生活の拠点になれば、エーガイヤはゆくゆくは老人ホームのようなサービスの場になれば、私たちが安心して老後を迎えられるのでは。</li> <li>・(高齢者向けのサービス等で)雇用も生まれれば人口増の見込みあり。</li> </ul>	④ 高齢者向けサービスの充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エーガイヤは電気設備が下にあり、水につかる恐れがあるので心配。災害時の避難場所も水没しそう。</li> </ul>	⑤ 浸水対策の強化